

令和5年度 事業計画書

1. 事業運営の基本方針

昨年2月からの、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻により世界経済の先行きが不透明となり、資源高や円安、米金利高など様々な面で悪影響が出ており、ウクライナ危機による日本経済への影響は計り知れません。

新型コロナウイルスによる感染拡大を防止しながら、日常生活や経済社会活動を継続できるよう行動制限の緩和の取組を進めていくという方針が決定され、それによる経済効果が期待されております。

人の移動が多くなり、飲食業・観光業・サービス業など様々な業種で人材不足が心配されております。しかし、こういう時こそシルバー人材センターの役割が大切になり、様々な業種に人材を提供し地域社会に貢献してこそ、シルバー人材センターの存在意義、つまり高齢者の就労支援・社会参加を促し、地域の発展に寄与することを目的として運営している公共的・公益的な団体だと言う事を周知して頂くチャンスになると思われまます。

地域の皆様に周知して頂き、就業先の拡大、新規会員の増加につながり、一人でも多くの会員に就業先を紹介できるよう活動してまいります。

2. 事業実施計画

①. 基本理念の周知徹底及び実行

全会員及び役職員が基本理念である「自立・自主・共働・共助」を常に意識して、「自分のものとして考える」・「自分たちの力で育てる」・「一緒になって働く」・「お互いに助け合う」を誠実に遂行し、シルバー人材センターの会員としての認識を持ち、事業の推進及び拡大に取り組みます。

②. 安全・適正就業の徹底

安全就業はシルバー事業の最優先課題と位置づけ、事故の「ゼロ」を目指し、安全10ヶ条を推進し、安全意識を高めるよう促します。

③. サポート事業並びに派遣事業の推進

(1) 高齢者活用・現役世代サポート事業

高齢者活用・現役世代雇用サポート事業（通称：サポート事業）は、センターが高齢者にサービス業等の人手不足分野や介護、育児等の現役世代を支える分野で、就業する機会を提供する事業である事から、地域に密着した高齢者に相応しい仕事を一般家庭、民間企業及び公共団体から引き受け、会員の能力、希望等に応じて請負又は委任という形式で就業機会の提供に努めます。

(2) 労働者派遣事業（シルバー派遣事業）

鹿児島県シルバー人材センター連合会との契約による労働者派遣事業（シルバー派遣事業）を行い、事業所との連絡調整及び派遣就業を希望する会員へ就業機会を提供します。

また、派遣事業は原則週 20 時間未満の就業とされている為、企業や公共団体が求める就業形態に対応するには派遣人数を増やすなどの対応で出来るだけ、企業や公共団体のニーズに対応していきます。

特に運転業務の依頼が増えておりますので、安全運転の講習会を行ったり地域の高齢者の就業機会を拡大するという本来の目的を達成するため、シルバー派遣事業を積極的に推進して地域の現役世代の雇用を支援するとともに、会員数の拡大及び高齢者の多様なニーズに対応します。

④. 保育・福祉・家事援助サービス事業の推進

(1) 子育て支援事業

児童クラブの質の向上と充実を進め、会員の研修・講習会の機会創出や資格取得の奨励に努め、会員のスキルアップと支援の強化を推進します。

現在、我がセンターでは、3カ所の児童クラブを運営しておりますので、各クラブ間の交流を図り、質の向上に努めます。

(2) 地域サービス事業

生活援助サービスを拡充し、高齢世帯の増加に伴う地域福祉活動の一環として、行政との連携を深め、地域の情報の収集や相談により、努力を重ねてまいります。生活援助をできる会員の情報集約をし、相談に積極的に対応できる体制を構築します。

⑤. シルバー会員のデジタル利用促進事業

シルバー人材センターのデジタル化を進めるにあたり、センターと会員間の連携を図るため、スマートフォンでの、垂水市シルバー人材センターのホームページを閲覧できるようにし、会員向けにパソコンやスマートフォン等のデジタル機器の操作説明会や研修会等の開催を企画していきます。

⑥. あぐりファーム事業

地域農業の持続性や遊休地解消の手助けを行い、作付けした作物の出荷、販売また加工食品の製作を行います。

また、会員の知識を活用し就業機会の充足に加え、地域児童に農業体験を行い農業に触れ合う機会の創出に努めます。

3. 本年度の努力目標

- (1) 会員数 190人以上
- (2) 就業率 90%以上
- (3) 配分金 64,800,000以上